

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年01月31日

計画の名称	老朽化等により対策が必要な港湾施設の整備（防災・安全）（重点）												
計画の期間	令和03年度～令和03年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	福岡県												
計画の目標	福岡県の個別施設計画（インフラ長寿命化計画）に基づき、性能が低下していると評価された港湾施設について、効果的な老朽化対策を推進し、利便性及び安全性の向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	50	A	50	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R3末
1	老朽化に伴う港湾施設の利用制限及び利用支障がある施設の解消数の増加（整備率0%（R3） 100%（R3）） 令和3年度から令和3年度までの1年間で整備等が完了した整備率を算定する。 （整備率）＝（整備完了施設数）／（整備が必要な施設数）（％）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

※全体事業費や事業実施期間は、整備計画期間内における数字であるため、必ずしもそれぞれの事業箇所全体の数字と一致しない。また、予算確保の状況や用地買収の進捗などにより整備計画の内容に変更が生じるため、随時計画の見直しを行っている。 案件番号：

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	離島	福岡県	直接	福岡県	地方	改良	物揚場改良	物揚場(-4m)N=1式	大島港・大島地区						50		策定済
											小計						50		
											合計						50		

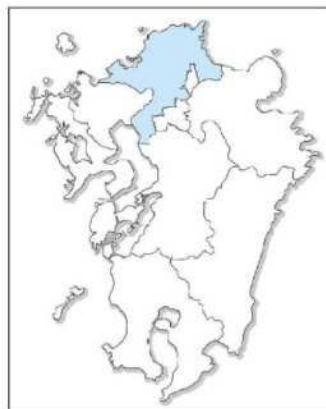
交付金の執行状況

(単位：百万円)

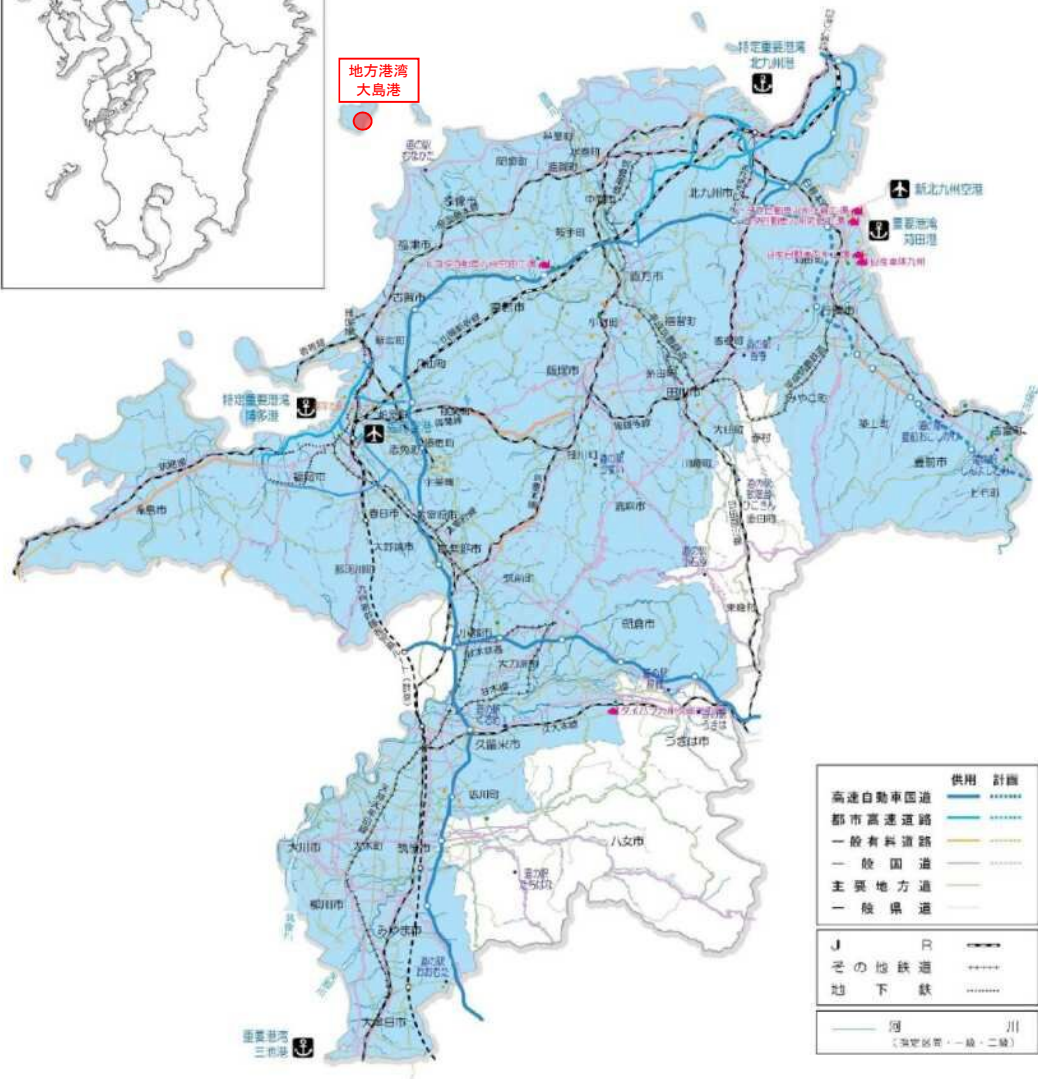
	R03				
配分額 (a)	25				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	25				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	25				
うち未契約繰越額 (g)	15				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	60				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補正予算によるもの				

(参考様式) 参考図面 (社会資本総合整備計画 防災・安全交付金)

計画の名称	老朽化等により対策が必要な港湾施設の整備 (防災・安全) (重点)		
計画の期間	令和03年度 ~ 令和03年度 (1年間)	交付対象	福岡県



地方港湾
大島港



大島港 A02-001



事前評価チェックシート

計画の名称： 老朽化等により対策が必要な港湾施設の整備（防災・安全）（重点）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画との適合等	○
I. 目標の妥当性 社会資本整備重点計画・港湾計画との整合性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度・計画に記載された事業に関する地方公共団体の理解）	○